

キャンヘルプタイランド

ネットワーク通信

バンコク便り

2012年5月9日発行 第57号

バンコク在住の西川会長から

私はバンコクで日本語を教えています。ときどき「日本語はこの先どうなっていくのだろう」と、ふと考えることがあります。ここで言う日本語の将来というのは「言葉の乱れ」とかいうものではなく、タイにおける日本語の地位、日本語教育の行方です。20年近く前、ヨーロッパで教えていたとき、当時すでに20年以上ヨーロッパに暮らし、日本語教育の発展に尽力されていた大先輩から聞いた「このままじゃ、経済がダメになったときに日本語もダメになる」という言葉がずっと頭の片隅に残っているからです。

「フランスの経済がダメになっても、フランス語を勉強する人が減らないのは、文化の裏づけがあるから。日本語にも何かしら文化の裏づけがないと、経済がダメになったとき日本語教育の火も消える。何とかしないと！」。

日本の経済がダメになりつつ今、そんな大先輩の言葉が自然と蘇ってきます。もちろんヨーロッパとタイでは事情が全く違いますし、時代も変わったはずですので、単純に「日本経済の凋落＝日本語教育の衰退」とは考えていませんが、気がかりであることには変わりありません。

そこで気になる点をいくつか：

- ・ テレビで見られる日本の音楽、ドラマは確実に減っていると感じます。今は、どちらも韓国のほうが優勢です。バラエティー番組の多様性では日本の上かと思いますが、韓国の勢いはすごいです。音楽やドラマから日本語に向かう人は以前より減っているのかもしれませんが。
- ・ 電気製品は韓国の Samusung や LG が日本勢を凌駕しているように感じます。私がタイに来たころはまだまだ日本製の方が多かったのですが。
- ・ 自動車は圧倒的に日本車です。高級車ではドイツ車も多いですが、韓国、中国勢はまだまだと言ったところ。自動車産業はタイへの集積も進んでいるようで、新規進出の部品メーカーも多いようです。私が勤める学校への問い合わせも最近自動車関連企業が非常に多いです。
- ・ 料理については、日本料理は完全にタイ社会（特にバンコク）に根付いた印象です。料理の名前はタイ人でもかなり知っているのではないのでしょうか。料理やスイーツをきっかけに日本語の勉強を始める人も最近出てきました。
- ・ ゲーム、特に言葉が画面に表示されるロールプレイングゲームをきっかけに日本語の勉強を始めたという人が以前は結構いたのですが、最近聞かなくなりました。日本のゲームは下火なのでしょう。
- ・ 中国は政府が中心になって物凄い数の中国語教師をタイ国内派遣しています。最近、英語を除く中学校での学習者数は中国語がトップになったとの報道がありました。政府系の語学学校「孔子学院」を全国各地の大学内に設置しています。
- ・ 外務省管轄の特殊法人で日本語教育の推進を業務の一つとする「国際交流基金」のバンコク事務所は、数年前に縮小工事を終えました。イベントホールはなくなり、併設の図書館も狭くなりました。国のバックアップという面では、中国に太刀打ちできません。
- ・ 数年前に、老舗の日本語教育機関が韓国語コースを開講しました。韓国語学校も増えつつあるようです。
- ・ 日本語通訳を求める日系企業の数が増えているように感じます。中国などに比べると通訳の日本語レベル

ルが低めなので、より質の高い通訳への需要もあるようです。タイに進出する日本企業はまだ増えているそうなので、「日本の経済がダメになる→日本語学習熱がさめる」という図式ではなく、「海外に進出する企業が増える＝日本の経済がダメになる→進出先で日本語学習熱が高まる」という図式であることを期待したいです。

- ・ 韓国企業の多くは社内では英語を共通語としているので、韓国企業の進出が韓国語教育の発展には直接つながらないようです。日本人の英語力が上がり、社内でも日本語を使いたいという企業がある限り、日本語の需要はなくなるとも言えそうです。
- ・ 日系企業では、日本語ができるとできないでは、給料がかなり違います。趣味レベルにとどまるヨーロッパとは違い、日本語が給料に直結することが、特に社会人学習者にとっては大きな動機付けになっているようです。給料を上げるために必死になって「日本語能力試験」のための勉強をする人も多いです。こうした事情も日本語教育の発展に一役買っているのかもしれませんが。

「日本語はこの先どうなるのか」・・・ 結論は、あと何年かしないとわからないでしょう。不安も期待もありますが、あまり深く考えずにタイ人特有の「マイペンライ精神（なんとかなるさ）」で、日々の仕事に励みたいと思います。

西川弘達

報 告

～キャンヘルプタイランド 2011 年度総会～

報告者：大矢

キャンヘルプタイランドの活動の総括として「総会」を4月8日(日曜日)13時より名古屋事務所内、NPOステーション会議スペースで開催いたしました。

当日の出席者は西川会長他8人、又葉書による委任状29人の出席で、総会定足数を満足して総会は成立いたしました。会議は坂理事を議長に選出し、各議案を審議いたしました。審議は2時間にわたり、熱心に議論されまして、議案書ど通りに承認され、15時に無事終了いたしました。小休止の後続いて、懇親会として、自由に情報交換の場として、互いの近況や、今年度の活動について自由に意見の交換をして、親睦を深めました。ことに現在運営委員の人員不足が深刻で、何とか若い力を招いて、より活気有る組織にする事が今年の目標と、出席者の意見が一致したところでした。

懇親会閉会后、有志で夕食会となり、総会に出席出来なかった会員も参加して、親睦が深まった夜でした。



訂正

～2011年度会報・議案書訂正のご案内～

報告者：坂

3月にお送りいたしました会報・議案書(会員の方のみ)に訂正がありましたのでご案内いたします。

2011年度の建設プログラム活動報告で、本年度の建設プログラムの活動は行われなかったと、報告いたしましたが、実際には、チェンマイ県カサロンの家の補修工事と水タンク建設のために120,000パーツが支援されていまして、訂正をお願い致します。申し訳ありませんでした。

寮の補修工事につきましては、床のタイル張り工事が完了していますが、コンクリートブロックによる水タンク建設工事は、昨年の洪水の影響により地盤工事が進まず、現在も完了に至っておりません。工事が完成しだいご報告いたします。

●カサロンの家床タイル工事見積

資材	数量	単位	単価(B)	金額(B)
タイル	100	箱	200	20,000
砂	1	台	2,000	2,000
セメント(白)	1	袋	500	500
セメント	60	袋	115	6,900
道具など	1	セット	1,000	1,000
人件費	6	人/1日	200	1,200
合計				31,600



きれいなタイル張りになった寮の床

●カサロンの家水タンク建設見積

資材	数量	単位	単価(B)	金額(B)
砂利	2	台	1,800	3,600
細かい砂	2	台	2,500	5,000
砂	2	台	2,000	4,000
セメント	60	袋	118	7,080
セメント	35	袋	128	4,480
鉄筋(4/8 インチ)	15	本	150	2,250
鉄筋(3/8 インチ)	10	本	98	980
鉄筋(2/8 インチ)	35	本	68	2,380
ブロック	1300	個	10	13,000
タンクの上にかけるネット	1	セット	1,500	1,500
パイプ	55	本	180	9,900
パイプ(繋ぎ)	55	個	35	1,925
パイプ(T字)	4	個	40	160
パイプのり	1	個	250	250
パイプテープ	1	個	100	100
バルブ	2	個	150	300
パイプ(T字)	1	個	45	45
鉄の網	1	セット	2,000	2,000
ワイヤ	1	箱	300	300
人件費	56	人/1日	300	16,800
木の板	8	枚	350	2,800
木材(工事用)	1	セット	800	800
その他	1		1,500	1,500
合計				81,150



洪水により床下の土が流され大きな穴が開いた

活動報告

～すみれ基金 2012 年度奨学生応募者選定～

報告者：大矢

すみれ基金 2012 年度の応募締め切りは2011年11月30日締め切りでした。今年のお募総数は 136 名、内専門学校進学希望者は30名、短大進学希望者は11名、大学進学希望者は95名でした。地域別の応募者数は北部 44 東北部39名、中部16名、南部 37 名の応募でした。「FREE」による奨学金委員会で第一回書類審査により、23名に絞り、更に電話による聞き取り、又は訪問インタビュー調査で採取候補者7人に絞られて候補者の調査報告書が4月10日に届きました。

以下候補者の詳細報告書を掲載いたします。

候補者リスト

No.	写真	氏名 (ニックネーム)	性別	出身地	成績
		希望進路 ・ 希望専攻			
		①家庭状況 ②アルバイト経験など ③性格・その他			
1		アディチャート・ドンパンムアン(ヌム)	男	東北部マハサラカム県	3.44
		マハサラカム技術カレッジ(短大) ・ 工事技師、土木技師			
		① 母親死亡。父親再婚、別に住んでいる			
		② 中学のときから6年間。農業の労働、工事労働、お店の販売、工場労働など。			
		③ しっかりしていて、顔が広く、紹介などでアルバイトを見つけるのがうまい。現在(3月から5月末まで)チョンブリー県のある工場でアルバイトをしている			
2		スニサー・ジッパヤック(プレー)	女	北部プレー県	3.9
		プレー職業カレッジ(専門学校) ・ マーケティング(小売)、秘書			
		① 父親死亡。母親行方不明。父方の祖父母と一緒に住んでいる			
		② 土日で農業の労働			
		③ 大衆の前でしゃべるのは平気で、学校でマイクを持つことが多い。好奇心大勢。もう一つの奨学金にも1次審査を合格したが、2次審査ではおちた。			
3		ナンティカーン・パンヤチャブ(ルックヨー)	女	北部プレー県	3.6
		プレー職業カレッジ(専門学校) ・ マーケティング(小売)、ホテル全版			
		① 父親死亡。母親 HIV 感染、一緒に住んでいる			
		② 土日で農業の労働			
		③ 大衆の前ではしゃべれないが、2-3人ならよく話しをしたり質問したりもできる。歌がうまいらしい。			
4		ナッタパン・パークプーム(フォーン)	男	中部カンチャナブリー県	3.58
		ラッチャパット・カンチャナブリー大学(2年編入) ・ 教育(数学)			
		① 小さいときから母親失跡。父親死亡。祖父母と一緒に住む。			
		② 父親が亡くなってから(半年)ホテルのウェーター。その前は先生の手伝いなど。			
		③ バンコクの有名大学(Ladkrabang)に合格したが、お金がないために入れなかった。家がとても遠いため、高校2年生のときから高校の寮に入った。今でも高校の寮で特別にただで入っている。その地域では勉強できて大学進学する子が少ないようで、学校が全面的にサポートしている。			

5		アリナー・マセジャーネー（ナー）	女	南部ヤラー県	3.46
		タクシン大学 ・保健科学、教育（生物学）			
<p>① 父親死亡。母親健全</p> <p>② お菓子作り、アラビア文字を子供に教えるボランティア（有給）</p> <p>③ 2年前に一度大学に入れたが、兄弟がたくさんいるため、母親の仕送りが足りなくて大学を中退せざるを得なかった。アルバイトをしてお金を貯めて、今年もう一回挑戦したい。</p>					
6		ジェンタラマート・ピムノイ（パッティヤー）	女	東北部ナコンパノム県	3.44
		ナコンパノム大学 ・教育（保育）、コンピュータ技術			
<p>① 生まれて 15 日から父方の祖父母と一緒に住むことになった。現在両親離婚。祖父母両方死亡。</p> <p>② 祖母が亡くなってから 3 年間。先生の宿舎掃除、タイピング、ページ・レイアウトなど</p> <p>③ 祖母が病気になるまでは普通の生活をしてきたが、祖母がバンコクで治療を受けて家計が大変になった。いろんなことをよく考える。一緒に住んでいる障害者のおじさんの面倒を見ている。</p>					
7		ロサリン・ティップスワン（プリアウ）	女	東北部サコンナコン県	3.55
		ナコンパノム大学 ・漁業（養殖）			
<p>① 母親精神病。父親健全</p> <p>② 父親の農業手伝い、学校の先生の手伝い</p> <p>③ 陽気でてきぱきしている。学問的な勉強はよくできないと自覚していて、職業系の勉強をしたらよくなった。しかし、大学の先生から「大学コースに編入したほうがいい」とすすめられ、迷っている。</p>					

2012 年度奨学生候補者選定

7 人の候補者から原則、3 名の奨学生を「選定委員」により選んでいただきます。

今年度の選定人数は 3 名に固定するものではありません。

予算的には 3 人の大学生が 4 年間学ぶ為の予算が今年度確保されています。5 人の選定委員はそれぞれの判断基準で 7 人の候補者中から奨学生に相応しい候補者 4 人を選びます。

多数の支持を得た候補者を含めて、2012 年度の奨学生を選定します。

すみれ基金として相応しい候補者は将来地域社会に貢献できる人材育成を目的としています。そのために医療関係学部、農学関係学部、教育関係学部の専攻を推奨しています。

すみれ基金奨学金選考結果と理由

	奨学金候補者	選考者：選考理由	得票数
1	アディチャート・パンムアン	関本：大学生を優先 久保：社会貢献の高い分野の専攻だから 伊藤：よく働いてきた 西川：独立心 ムティター：東北出身	5
2	スニサー・ジッパヤック		0
3	ナンティカーン・パンヤチアブ	伊藤：家庭環境	1
4	ナッタパン・パークプーム	関本：大学生を優先 久保：社会貢献の高い分野の専攻だから 伊藤：学校の支援が有る事は、人柄が良い人物と想われる 西川：将来性 ムティター：大学生	5
5	アリナー・マセジャエー	関本：大学生を優先 久保：社会貢献の高い分野の専攻だから 西川：専攻 ムティター：大学生	4
6	ジェンタラマート・ピムノイ	関本：大学生を優先 久保：社会貢献の高い分野の専攻だから 伊藤：よく働いている 西川：奨学金の必要性が高そう ムティター：東北出身	5
7	ロサリン・ティップスワン		0

2012年度の奨学生は選考委員の採決により以下の4名に決定されました。

写真	氏名（ニックネーム）
	出身県
	希望進路
	性格
	アディチャート・ドンパンムアン（又ム）
	東北部マハサラカーム県
	マハサラカーム技術カレッジ（短大）
	しっかりしていて、顔が広く、紹介などでアルバイトを見つけるのがうまい。 現在（3月末から5月末まで）チョンブリー県のある工場でアルバイトをしている

	ナッタパン・パークプーム (フォーン)
	中部カンチャナブリ県
	ラッチャパット・カンチャナブリー大学
	バンコクの名大 (Ladkrabang) に合格したが、お金がないために入れなかった。家がとても遠いため、高校2年生のときから高校の寮に入った。今でも高校の寮で特別にただで入っている。
	アリナー・マセジャーネー (ナー)
	南部ヤラー県
	タクシン大学
	2年前に一度大学に入れたが、兄弟がたくさんいるため、母親の仕送りが足りなくて大学を中退せざるを得なかった。アルバイトをしてお金を貯めて、今年もう一回挑戦したい。
	ジェンタラマート・ピムノイ (パッティーン)
	東北部ナコンパノム県
	ナコンパノム大学
	祖母が病気になるまでは普通の生活をしてきたが、祖母がバンコクで治療を受けて家計が大変になった。いろんなことをよく考える。一緒に住んでいる障害者のおじさんの面倒を見ている。

彼らの今後をご期待下さい。

報告2

～名古屋市高杉中学校とロイエット県ブンガーム学校交流～

愛知県名古屋市の高杉中学校とタイ東北部ロイエット県ブンガーム学校が国際交流の一環として、お互いに手作りの旗を送りあいました。タイの子ども達から日本の子ども達に送られた旗の一部を紹介します。



紹介

～2012 年度新運営委員の紹介～

4 月より運営委員に参加させて頂くことになりました藤井です。よろしくお願ひします。春日井市在住で、現在は名古屋市内の花き市場で働いています。

私がキャンヘルプタイランドと出会ったのは 5 年前、大学 1 年生の時、夏のワークキャンプに参加させて頂きました。イサーンの学校での建設プログラムでした。ボランティアの経験が無く、体力にもあまり自信がなかったのですが、引率して下さった大矢さん、参加者のみなさんのお陰で、無事にキャンプを終えることができました。村の中の生活も、田んぼのある景色も、タイのご飯もとても好きになりました。そして、なによりタイの学生たちと過ごした時間は最高に楽しかったです。私にとって、忘れ難い旅になりました。また、帰国後はタイという国を友人の住む国として身近に感じるようになり、それも良かったことの一つです。



それから 4 年間は年に一度の寄付という形でしかキャンに関わることはできませんでしたが、今回、運営委員会に入りませんか？とお誘ひを受け、せっかくの機会だと思い、参加を決めました。すばらしい経験をさせてくれたタイという国、人々とキャンに少しでも恩返しが出来たらと思っています。どれほどのことができるか分かりませんが、よろしくお願ひ致します。

藤井佳奈

運営委員会

(2012 年 2 月～4 月)

活動	月日	場所	内容
運営委員会	2 月 25 日	事務所	総会準備
総会	4 月 8 日	事務所	2011 年度総会 & 懇親会
運営委員会	4 月 28 日	メール	NT 通信 57 号について

運営委員募集中！

一緒にキャンヘルプタイランドの運営に参加してみませんか？

通常は毎月第 4 土曜日に事務所に集まり、会の運営について話し合っています。見学でも結構ですので是非事務所へ遊びに来てください。

次回の運営委員会は 5 月 26 日 (土) 13:00～ (事務所にて) です。

編集後記

ネットワーク通信第 57 号の発行が遅れてしまい申し訳ありませんでした。すみれ基金の奨学生選考にとまどい、原稿の出来上がりに時間がかかってしまいました。今回も 7 名の候補者がいましたが、その中から 3 名程度に絞るのは大変な作業だったと思います。選考委員もかなり悩んだことでしょう。どの子も経済的に恵まれずとも学習意欲はあり、ぜひ奨学金の支援をしてあげたい学生ばかりですが、キャンの奨学金も資金が無尽大にあるわけではなく…。

<キャンヘルプタイランドネットワーク通信 Vol.57>

発行 キャンヘルプタイランド
 発行人 西川 弘達
 編集人 坂 茂樹
 発行日 2012 年 5 月 9 日
 住所 〒450-0003
 名古屋市中村区名駅南 2-11-43
 NPO ステーション内
 Tel & fax 052-566-5131
 (OPEN: 土曜の 13~16 時頃)
 E-mail: canhelp@npo-jp.net
 ホームページ: http://www.canhelp.npo-jp.net